Ⅴ. 北九州港・・・北九州市

みなと de ハロウィン

※北九州港開港記念イベント～みなとハロウィン 2024～の一部として実施

◆実施期間

令和 6 年 10 月 26 日（土）～10 月 27 日（日）

◆実施場所

「みなとオアシス門司港」門司港レトロエリア等

◆実施内容

「みなとオアシス門司港」では、毎年 11 月 15 日の北九州港開港記念日を祝うイベントを実施しています。開港 135 周年の今年は、10 月 26 日（土)、27 日（日）に“みなとハロウィン 2024”と題し、“みなと”をテーマにしたさまざまなイベント実施のほか、門司港レトロエリア等をハロウィン仕様に変身させました。
2 日間のイベントで、約 3.1 万人が来場し、多くの方で門司港が賑わいました。

ハロウィンフォトスポット＆キーワードラリー

ライトアップされたオアシス施設

ハロウィン関連イベントでは、ハロウィン仕様に装飾した「みなとオアシス門司港」構成施設を巡る「ハロウィンキーワードラリー」の実施や、ハロウィンフォトスポットの設置、一部の「みなとオアシス門司港」構成施設のライトアップを「紫色」に変更しました。また、北九州港のマスコットキャラクター「スナＱ」は、市内高校生が作成したハロウィン仕様の黒のマントを着用し披露しました。

さらに、開港記念イベントで一般公開を行う船舶や、市内に就航しているフェリー会社の紹介ブースをハロウィン仕様にしたり、同時開催した「トリックオアトリート」（北九州市立大学主催）に仮装した子どもたちが参加する等、街全体でハロウィン気分を盛り上げました。

ハロウィンのコスチュームに変身したスナＱ

フェリー紹介ブース

「トリックオアトリート」に参加している親子

○ 感想等

「みなとオアシス門司港」の構成施設は、一部を除き、門司港駅を中心に半径約１ｋｍ の範囲内で点在していることから、周遊性を向上させることを目的に、一部の「みなとオアシス門司港」構成施設を巡る「ハロウィンキーワードラリー」を初めての試みとして実施しました。

当日は、開港記念イベントの目玉である船舶大集合で寄港している船舶を周遊するスタンプラリーと合わせて、主に子ども連れの家族に参加していただきました。

課題としては、キーワードを設置している８ カ所の施設を全て周遊するには、約 3km の距離があり、大人が施設を廻るだけでもおよそ４０分かかるため、小さな子どもではキーワードラリーを完成することが困難だったことから、参加者層に応じた周遊方法等を検討する必要があることが分かりました。

今後も、市民の皆様に、海や港に親しみをもっていただきたけるようなイベントを実施したいと考えています。